



市長コラム

文 / 笠間市長 山口 伸樹

「箱根駅伝」



今年、大東文化大学で7区を力走した市出身の小田恭平選手（写真提供：スポーツ大東編集部）

今年も新年の一大イベント「第100回東京箱根往復大学駅伝競走（箱根駅伝）」が、1月2日・3日の2日間に渡って開催され、23校が参加しました。

これまでに多くの笠間市出身の選手が箱根駅伝で活躍しています。今年も1名の選手が出場し、沿道で応援している方々に力走する姿を見せてくれました。

箱根駅伝は、以前から私が一度は現地で見たいと思っていた大会の一つでした。今回、1区スタート地点である東京・大手町へ1月2日の早朝に行ってまいりました。大会に参加している各大学の応援合戦が行われており、我が母校の応援にも気持ち盛り上がりました。

コースの沿道には、早朝にもかかわらずさんの方々が応援に訪れており、箱根駅伝の人気の高さを感じました。そして、「お正月からこれほど多くの観客が集まる『箱根駅伝』の人気の秘密は何なのか？」と、大会を観戦しながら私なりに考えを巡らせていました。100年続く箱根駅伝の歴史の重さを実感し、継続の大切さを改めて認識すると同時に、時代の変化の中で市内で続く歴史的事件や行事をどのように継続していくかは難しい問題だと感じています。

市内で続く駅伝大会として、今年も1月14日に「第61回県下中学校交歓笠間市駅伝大会」が開催されました。今後、大会のあり方を検討しながら、これらの伝統的な大会を継続してまいります。選手たちの一番の励みは応援です。大会開催の際は、ぜひ皆さんの応援をよろしくお願いします。

今月

ピックアップ

Pick up

冬は水道管の凍結にご注意ください

冬は気温が下がり、水道管内が凍結して水が出なくなったり、水道管が破裂して漏水するおそれがあります。特に気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結する可能性が高まりますのでご注意ください。

凍結防止の対応例

- ① 夜間や不在時は、メーター脇の水抜きバルブで水を抜きましょう。
- ② 保温材（発泡スチロール等）をビニール袋に入れるなどして、メーターボックス内のメーターや露出している水道管を覆うようにしましょう。

凍結してしまつたら

自然に溶けるまで待つか、凍結部分にタオルをあて、ぬるま湯をゆっくりとかけてください。熱湯をかけると、水道管が破裂する原因となりますのでご注意ください。

漏水の確認方法

漏水を確認するためには、家庭内の蛇口等をすべて閉めて、水道メーターが動いているかを確認することを勧めます。

※漏水を発見したときは、まず水道メーター脇のバルブを閉める等の応急処置をしてから、笠間市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください（左の二次元コードでご確認ください）。なお、修理費用は自己負担となります。



蛇口を閉めても、この部分（パイロット）が回っている場合は漏水です。



事業者一覧(市ホームページ)

問 笠間市上下水道お客さまセンター
TEL.0296-87-2231